

平成20年度図書館情報メディア研究科プロジェクト研究 研究成果報告書

種 目	プロジェクト研究	外部資金	研究代表者 氏 名	西岡 貞一
研究課題	「創造性育成のための映像ワークショップの開発と実践」			
研究組織（研究代表者及び研究分担者）				
氏 名	所属研究機関・部 局・職	現在の専門	役割分担	
西岡 貞一	図書館情報メディア研 究科・教授	コンテンツ製作	プロジェクト統括、企画立案	
鈴木 佳苗	同・准教授	メディアリテラシー	企画立案、ワークショップ分析手法の開発	
金 尚泰	同・講師	情報デザイン	映像ワークショップ・プログラムの開発	
研究目的				
1) 創造性育成のための映像制作ワークショップの持続的開催に向け、実施プログラムならびにワークフローを開発する。 2) ワークショップ開催を通じ、その可能性と課題を抽出する。 3) 映像ワークショップをメディアリテラシー、メディア教育の研究領域として位置づけ、ワークショップ・デザインの理論化をはかる。				
研究成果				
1. 映像ワークショップ開催プログラムの開発 1) デジタルシネマ機材を使用した映像ワークショップのワークフローを開発。 2回のワークショップを通じてその有効性を実証した。 2) ワークショップに必要な教材、配布資料を作成・配布し、その有効性を実証した。 3) ワークショップ・ファシリテータ育成のためのワークショップを開催し、人材育成を行った。 2. 各種映像ワークショップの開催 1) つくちゅうシネマワークショップ 開催時期 2008年夏 25日間 参加総数40名 筑波大生20名が参加（図情4人、創成14人、知識1人、応用理工1人） 2) アダルトシネマワークショップ 開催時期 2008年度冬休み 10日間 参加総数18名 筑波大生11名が参加（図情メディア2名、図情3名、創成3名、知識1名、芸術1名） 3) 作曲ワークショップ 開催時期 2009年2月14日 参加総数 16名 筑波大生12名が参加（図情4人、創成5人、知識1人、芸術1人） 4) アニメーション ワークショップ 開催時期 2009年3月24、27日 参加総数 20名 筑波大生17名が参加（図情1人、創成6人、芸術10人） 3. 成果発表 1) 大貫 和則, 鈴木 佳苗, 西岡 貞一「中学生を対象とした映画ワークショップの実践(3)」教育工学会第24回全国大会予稿 p319 2) つくちゅうシネマワークショップ ハイビジョンショートムービー作品「消せない友情」（16分）を制作。 3) つくば市長、教育長他200名のつくば市民を対象に上映会を開催。 4. 外部資金の獲得 1) 文化庁平成20年度「文化芸術による創造の街」支援事業に採択（597万円） 2) つくば市より「つくちゅうシネマワークショップ」への補助金（10万円） 3) 文部科学省平成21年度科学研究費補助金 基盤C採択（450万円）				